

## 組織

|     |        |         |    |        |         |
|-----|--------|---------|----|--------|---------|
| 会長  | 津谷 美穂子 | (合川小学校) | 次長 | 小林さくら  | (合川中学校) |
| 副会長 | 渡辺 俊春  | (長木小学校) | 会計 | 海沼 智恵子 | (東中学校)  |
| 研究部 | 沼田 桃子  | (第一中学校) |    | 辻 明日香  | (田代中学校) |
| 事業部 | 渡辺 睦子  | (北陽中学校) |    |        |         |
|     | 畠山 直子  | (有浦小学校) |    |        |         |
| 事務局 | コガン 麻衣 | (鷹巣中学校) |    |        |         |

## 主な事業

|   |   |
|---|---|
| 4月15日 大北造形研究会総会<br>(理事会：田代公民館)                      | 12月10日<br>地区審査会 (田代公民館)                 |
| 7月31日～8月1日<br>東北大会 兼 秋田南ブロック大会<br>(大曲小中・公民館・交流センター) | 1月7日～1月10日<br>第66回秋田県児童生徒美術展<br>(文化創造館) |

## 研究会(事業)の記録

### 大北造形研究会総会

昨年度に続き今年度の総会も、代議員型で行った。今年度の活動を確認し、1年間の見通しをもつことができた。また、「作品を見るとき視点及び視点の広げ方」について研修し、新年度の図画工作や美術の授業への意欲を高めた。

### 令和7年度東北大会 兼 秋田南ブロック大会

大館北秋田地区からもたくさんの方が参加することができてよかった。また、「表現と鑑賞を行き来しながら日本美術を味わう題材」を題目に、田代中学校の佐々木亜希子先生が実践発表を行った。新学習指導要領に対応して、日本の文化についての見方や考え方を深められる題材について発表した。

### 第65回秋田県児童生徒美術展地区審査会

地区審査では、段取り良く進めることができた。出品料を振り込みにするすることで、審査会の作業を減らすことができた。また、各学校に作品の名札用紙を配付したことで、各学校の負担や展示の際の負担が減った。審査では、中学校が長くかかってしまうため、来年度は学年ごとに分担を決めるなど工夫していきたい。

### 第65回秋田県児童生徒美術展

搬出入とも、会員の協力でスムーズに作業を進められた。全県の作品が集まるこの会は、会員にとって貴重な研修の場となっている。今後も協力しながら、教員の資質・能力を高められるよう、学んでいきたい。

### 最終理事会

今年度の地区審査会や来年度の総会のもち方、さらに令和13年度の東北大会について触れられた。来年度以降の大館北秋田の組織を見直し、編制した。また、秋田県児童生徒美術展において、大館北秋田の話題作品を鑑賞し、次年度への題材や授業展開の仕方について研修することができた。